

江戸東京野菜とは？

*回答は裏面に有ります

I 章：江戸東京野菜について

① 「江戸東京野菜」の定義

江戸時代から【 ① 】にかけて、【 ② 】の地で、農家の自家採種または種苗商により確保されていた野菜でいわゆる【 ③ 】である。

② 誰が認定し、何種類あるの？

J A東京中央会の「江戸東京野菜推進委員会」が、今日までに【 ④ 】種類を認定している。

II 章：江戸東京野菜物語

① 将軍と野菜

- 江戸幕府は、マクワウリの産地である美濃国真桑村（岐阜県本巣郡）から府中是政村（現府中市）と柏木村鳴子（現西新宿）へ「御前栽瓜田」を設け城へ献上させていた。内藤新宿の賑わいととも鳴子坂（西新宿）産の鳴子ウリが有名になった。三代将軍【 ⑤ 】は子供の頃から大好きだったようだ。
- 練馬大根は5代将軍【 ⑥ 】が幼少の頃、脚気を患い練馬の地で療養中に、尾張から大根を取り寄せ当地で栽培してよく出来たので、後献上品となり全国に知れ渡った。
- 8代将軍【 ⑦ 】が小松川村で鷹狩りに出かけた際、休息したときに食べた菜をいたく気に入りその名前を小松菜と命名したと言われている。伝統野菜ではないが、サツマイモも飢饉対策として、8代将軍の命で【 ⑧ 】が栽培を各地へ波及させた。
- 13代将軍【 ⑨ 】は、鷹狩りの際、御膳所（休憩所）の日暮里浄光寺で三河島菜を供された記録が残されている。江戸では漬菜と云えば「三河島菜」と云われるほど定着していた

② 江戸庶民と野菜

- 目黒の地名は、【 ⑩ 】として落語に登場するが、目黒の筍も人気があった。筍を食べると美人になると言われていて、【 ⑪ 】の俳句に「筍や目黒の美人ありやなし」、がある。目黒不動尊の門前の茶屋の筍飯は今でも名物である。
- のらぼう菜は、関東郡代伊奈備前守が、きる野市五日市周辺の農家に栽培を奨励したことで【 ⑫ 】の大飢饉を乗り越えられたと言う記録が残っている。
- おいねのつる芋は、東京都と山梨県の境にある檜原村の山の斜面で育つ芋で、隣むらの【 ⑬ 】からオイネさんが嫁入りするときに持参した嫁入り道具の一つである。
- 江戸時代盛んだった富士山信仰による富士塚が各地に作られたが、駒込の富士神社内にある富士塚は、人気があった。此の富士塚周辺は、将軍の【 ⑭ 】で、かつ駒込茄子の産地であったため、氏子から、初夢は「1富士、2鷹、3なすび」と言われるようになった。
- 新宿にある東京都の公園【 ⑮ 】は、家康の三河時代からの御小姓だった、内藤清成の屋敷地で、その中で育てられていたのが内藤カボチャと七味の中に入っている内藤唐辛子である。

皿章：本日の野菜

ごせき晩生小松菜：8代将軍吉宗が小松川村で鷹狩りに出かけた際、休息したときに食べた菜をいたく気に入り、その名前を**小松菜**と命名したと言われている。

青茎三河島菜：徳川家康が江戸に入府した際、尾張遠州駿河などにいた配下の町人農民までも江戸に連れてきた。その中で三河の百姓を入植させた地を三河島と名付け、そこで栽培されたのが**三河島菜**である。

内藤カボチャ：江戸時代、内藤家の下屋敷（現新宿御苑）で栽培され、内藤新宿宿場町の名物となり、角筈、淀橋に産地が広がりその名が付いた。

内藤唐辛子：内藤家の下屋敷（現新宿御苑）から広がった野菜の一つ。品種は八房トウガラシ。江戸の食に欠かせない七色唐辛子で親しまれた。

亀戸大根：文久年間（1860～1864）から亀戸香取神社周辺で栽培が始まり、明治時代は葉の形からおかめ大根と呼ばれ、大正時代には産地の名をつけ亀戸大根となった。形は小ぶりの円錐形で、葉の茎が白く江戸っ子に人気があった。

早稲田茗荷：江戸時代から大正時代にかけて早稲田周辺で多く栽培されていた。茗荷の根茎から発生する莖葉を軟化伸長させたものが**ミョウガタケ**で、初鯉のつまとして珍重された。因みに、地下鉄茗荷谷駅は神田川の斜面の茗荷畑の名残りである。

滝野川ゴボウ：江戸時代元禄期（1688～1704）に滝野川村（現北区滝野川）で鈴木源吾氏により改良採取され、地名を取って**滝野川ゴボウ**と名付けられた。

柳久保小麦：東久留米市柳窪は、八代将軍吉宗の命によって開発された武蔵野新田で、田畑の裏作として栽培できる作物として「柳久保」が栽培された。麦わらは農家のわら屋根に利用された。

金子ゴールデン二条麦：明治33年北豊島郡（現練馬区豊玉）の金子丑五郎が、国産の大麦と米国産大麦「ゴールデンメロン」の自然交雑によって生じた雑種の中から「金子ゴールデン」を育成した。この品種を親に、様々な品種が育成され、我が国のビール醸造に多大な貢献をした。

回答

- ① 昭和中期（昭和40年代）
- ② 江戸
- ③ 固定種 * F1種ではない
- ④ 50
- ⑤ 徳川家光
- ⑥ 徳川綱吉
- ⑦ 徳川吉宗
- ⑧ 青木昆陽
- ⑨ 徳川家定
- ⑩ 目黒のサンマ
- ⑪ 正岡子規
- ⑫ 天明・天保
- ⑬ 都留村
- ⑭ 鷹場
- ⑮ 新宿御苑